

15:05受

1/7

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19341報)

平成31年 2月27日 14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [2月27日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月26日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月26日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月22日、26日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月26日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/7

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ
2019年2月27日 11:00現在

(留意事項)
各計測器については、地震やその他の緊急事態の影響を受けて、通常の使用範囲を超えて、過剰の測定値を示しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の測定値が正常範囲に達しない場合、計測器の計測値から得られる情報を参照して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.3 m ³ /h (2/27 11:00 現在)	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (2/27 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (2/27 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.6 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.5 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.4 °C (2/27 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 20.3 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 20.6 °C (2/27 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.6 °C (2/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.9 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.4 °C (2/27 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.3 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 20.8 °C (2/27 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 18.8 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.2 °C (2/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.52 kPa g (2/27 11:00 現在)	2.65 kPa g (2/27 11:00 現在)	0.34 kPa g (2/27 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07 Nm ³ /h (JP-A): 14.54 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/27 11:00 現在)	RPV: 10.58 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/27 11:00 現在)	RPV: 17.46 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/27 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排水流量	20.6 m ³ /h (2/27 11:00 現在)	14.14 Nm ³ /h (2/27 11:00 現在)	18.54 Nm ³ /h (2/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (2/27 11:00 現在)	A系: 0.08 vol% B系: 0.07~vol% (2/27 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.03 vol% (2/27 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.13E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.60E-04 B系: 指示値 1.14E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (2/27 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (2/27 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cm ³ (2/27 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	- °C ※5 (2/27 11:00 現在)	- °C ※5 (2/27 11:00 現在)	17.3 °C ※5 (2/27 11:00 現在)	- °C ※5 (2/27 11:00 現在)
FPC 入射-リ 切 水位	- m ※5 (2/27 11:00 現在)	5.55 m ※5 (2/27 11:00 現在)	5.33 m ※5 (2/27 11:00 現在)	67.4 X100mm ※5 (2/27 11:00 現在)

※5: 作業に伴いデータ欠測

【注】測値に關する事項)
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00 vol%と記録する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 指示値が放射能濃度未満の場合にNDと記録する。原子炉格納容器排水流量を記録する。
※3: 指示値が放射能濃度未満の場合にNDと記録する。原子炉格納容器排水流量を記録する。
※4: 空素吸入停止中

3/7

2019年2月27日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (2/10 to 2/26) and rows for measurement points ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (2/10 to 2/26) and rows for measurement points ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (2/10 to 2/26) and rows for measurement points ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

- <測定箇所>
①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤建屋体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイト1カ建屋南西
⑦焼却工作棟西側
⑧建屋体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイト1カ建屋南東

※1-11はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑩は⑨が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑨は地下水流の下流側であることから、追頂で測定(2011/5/28~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑦を追加で測定(2011/8/2~)
※⑥は検出限界値未満を要し、()内に検出限界値を示す。
※1 悪天候により採取中止

4/7

2019年2月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路					物揚場排水路				
	2月22日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日	2月22日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日
採取時刻	7:43	7:55	7:48	7:55	7:30	7:48	8:00	7:53	8:00	7:35
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.57)	ND(0.89)	ND(0.54)	ND(0.73)	ND(0.63)	ND(0.63)	ND(0.55)	ND(0.88)	ND(0.54)	ND(0.85)
Cs-137(約30年)	4.2	3.5	3.9	5.7	4.1	0.89	1.5	ND(0.98)	1.8	1.2
全β	11	10	11	7.7	8.9	ND(3.4)	ND(4.0)	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(3.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路					BC排水路				
	2月22日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日	2月22日	2月23日	2月24日	2月25日	2月26日
採取時刻	6:00	7:10	7:04	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.84)	ND(0.71)	ND(0.86)	ND(0.91)	ND(0.87)	ND(0.68)	ND(0.51)	ND(0.73)	ND(0.64)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)	3.3	3.4	3.9	3.9	4.0	ND(0.80)	ND(0.69)	ND(0.90)	ND(0.76)	ND(0.84)
全β	6.2	ND(4.0)	6.2	6.3	4.1	ND(3.2)	ND(3.7)	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(3.7)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は2月26日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年2月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(β)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							2月22日 8:00	2月22日 7:56			2月22日 7:26	2月22日 7:44	2月22日 8:18	2月22日 7:32	2月22日 7:45
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約12年)							ND(0.35)	1,800			ND(0.27)	11	ND(0.42)	11	ND(0.39)
Cs-137(約30年)							ND(0.40)	21,000			ND(0.42)	120	ND(0.50)	140	ND(0.53)
Co-60(約5年)							ND	32			ND	ND	ND	ND	ND
その他															
γ															
全β							22,000	190,000			12	1,200	27,000	17,000	63,000
H-3(約12年)							43,000	3,000			970	32,000	970	1,000	22,000
Sr-90(約29年)															

採取日	1号機 ウェル中心 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(β)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(β)	34号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約12年)															
Cs-137(約30年)															
Co-60(約5年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は2月23日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

5/7

6/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(甲)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							8:14	8:38	7:32		7:43	7:43	9:01	7:32	7:57
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,900	86		ND(0.44)	10	ND(0.41)	9.2	ND(0.42)
Cs-137(約30年)							ND(0.40)	23,000	1,000		0.52	140	ND(0.58)	120	ND(0.48)
その他							ND	35	ND		ND	ND	ND	ND	ND
全β							22,000	170,000	8,900		17	1,300	27,000	16,000	58,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	1号機 ウエルポイント 改修上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(甲)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 改修上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(甲)	3号機 改修ウエル 改修上げ水
採取時刻	9:25														
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
全β		210,000													
H-3(約12年)		分析中													
Sr-90(約29年)															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取のため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/7

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (基準線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日		
Cs-134 (約2年)	7:47	7:38	7:06	7:30	7:11	6:47	6:27	6:25			
Cs-137 (約30年)	ND(0.48)	ND(0.60)	ND(0.61)	ND(0.60)	ND(0.67)	ND(0.71)	ND(0.60)	ND(0.36)	60	10	
全β	0.71	ND(0.54)	5.6	6.2	4.5	ND(0.71)	0.71	0.59	90	10	
H-3 (約12年)	ND(14)	15	19	23	ND(14)	13	ND(17)	17			
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000	
	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10	

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	2月26日	2月26日	2月26日	2月26日							
Cs-134 (約2年)	6:23	6:21	6:29	7:02							
Cs-137 (約30年)	ND(0.26)	ND(0.27)	ND(0.25)	ND(0.57)						60	10
全β	0.60	0.68	0.34	1.1						90	10
H-3 (約12年)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(17)						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-						30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

1/3

15:05受

様式0-1(1/2)
(第19342報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年2月27日14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 2月26日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 2月25日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2019年2月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年2月26日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻				7:30				7:37				7:44
全ベータ(Bq/L)				ND(23)				ND(23)				ND(23)

地下貯水槽観測孔(i~iii)								地下貯水槽観測孔(vi)			
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3	B8
採取時刻				7:50							
全ベータ(Bq/L)				ND(23)							

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年2月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年2月25日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:11	8:31	/	7:45	9:31	/	9:01	/	/	
全ベータ(Bq/L)		34	ND(25)	/	39	45	/	ND(25)	/	/	
トリチウム(Bq/L)		52	39	/	120	400	/	930	/	/	

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは2月26日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

ω
ω

15:05受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19343報)

平成31年2月27日14時40分
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 2月25日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>・【公表区分: その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年2月27日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日
採取時刻	9:31	9:08	9:23	9:12
Cs-134(約2年)	220	59	80	ND(8.9)
Cs-137(約30年)	3,000	760	920	50
全β	4,700	2,400	1,600	150
H-3(約12年)	410	390	150	250

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15:05受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19344報)

平成31年2月27日14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名: 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19338報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 11時08分 ・排水終了 : 13時17分 ・排水量 : 319m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分:E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

1A=33 受 1/1

応急措置の概要 (原子炉施設)

様式0-1(1/2)

(第19345報)

平成31年 2月27日 18時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19338報でお知らせしたとおり、地下水バイパス一時貯留タンクグループ2に貯水していた水について、本日以下の通り排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時02分 ・排水終了 : 17時22分 ・排水量 : 2,027 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。